

SIA

しーあ
VOL.127



人と人をむすぶ、
人と世界をむすぶ

特集

「うみのこ」でつながる 滋賀とニカラグア

滋賀県では、県内の小学生が学習船「うみのこ」に乗船して環境学習に取り組んでいますが、この取組を参考にしたプロジェクトが、海を越えて中米のニカラグア共和国で始まっていることをご存知でしょうか。今回はこの取組について、JICA滋賀デスク担当者への取材に基づきまとめた内容をご紹介します。

交流のきっかけ

中米に位置するニカラグア共和国。コーヒーの産地であり、山や湖に囲まれた自然豊かな国です。マナグア湖という湖があり、その大きさは琵琶湖の1.5倍で、ニカラグアの美しい景観の一部を担っています。

ところが、このマナグア湖は、長い間水質汚染が大きな課題となっており、山積するゴミや悪臭等、人が近づけるような湖ではありませんでした。

その状況を見た現地JICA職員が「マナグア湖を泳げる湖にできないか」と思い立ったことが、環境への取組の大きなきっかけとなりました。

日本全国で、湖の環境保全に取り組んでいる事例を研究し、たどり着いたのが、滋賀県の琵琶湖。かつて琵琶湖も水質汚染が大きな課題で、地元の主婦を中心に「石けん運動」が展開されるなど、その保全・改善に取り組んできた歴史があります。そして、1983年からは「うみのこ」という学習船で、地元の小学5年生が宿泊体験型の環境学習に取り組んでいます。



ニカラグア共和国



▲マナグア湖の湖畔



▲マナグア湖とモトゾンボ火山 (提供: マナグア市)

Contents

① 特集

「うみのこ」でつながる滋賀とニカラグア

- ◎交流のきっかけ
- ◎ニカラグアの「うみのこ」って?
- ◎滋賀とニカラグアの交流
- ◎今後の展望

④ SIA NEWS

- 新会長就任のごあいさつ
- 2024年度びわこ奨学生が決定しました
- 滋賀県在住のウクライナ避難民への支援について
- 新任国際交流員紹介

⑤ 今、この人にInterview

古民家「ひもろき」で語学教室や尺八道場を主催
ムートン セバステアンさん&玲奈(レイナ)さん

⑥ おしえて世界のこと

世界各国の“推し活”を教えてください

⑦ SIAメンバーズ



▲BIWAKOタスクフォースの皆さんによるマナグア湖訪問

全国的にもめずらしいこの取組を参考に、2020年にJICAニカラグア事務所で「BIWAKOタスクフォース」という組織が設立されました。そのプロジェクトの軸として取り組まれることになったのが、ニカラグア版「うみのこ」による子どもたちの環境学習です。滋賀県のフローティングスクール関係者等の協力を得て、2021年に初めて運航が開始され、地元の小学生が乗船しました。

その後、2022年からはマナグア市行政も動き出し、市として予算をつけて事業が本格化。これまでに約960人の子どもたちがマナグア湖での環境学習に参加し、今年も複数の学校で乗船が計画されています。

ニカラグアの「うみのこ」って？

ニカラグア版「うみのこ」は、現地では「エスクエラ フロタンテ」（スペイン語で「フローティング スクール」という意味）と呼ばれ、観光船を借りて、小学4年生の子どもたちが約2時間、マナグア湖の船の上で過ごします。

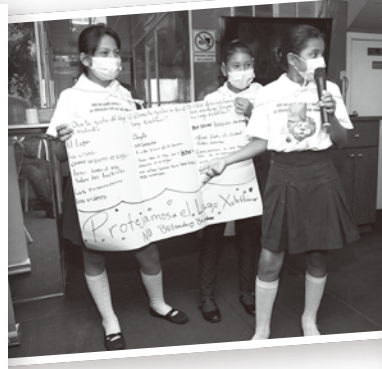
そもそも、「船の上で学習する」という体験自体、子どもたちにとっては新鮮そのもの。船の中では、顕微鏡を使ったプランクトンの観察や水の汚れ回復実験などの環境学習が行われます。専用の教科書には、マナグア湖や水のことだけでなく、ゴミの分別方法にも触れられており、幅広く環境課題について学ぶことができるようになっています。ちなみに、この教科書には、滋賀県の「うみのこ」のことも紹介されているんですよ。



▲ニカラグア版「うみのこ」



▲実験の様子



▲学びまとめ発表



▲プランクトン観察

参加した子どもたちからは、「湖のことや水のことを学ぶことができている！」「実験が面白かった！」という声だけでなく、「湖が綺麗になればもっといろんな活動ができるのに」「湖が綺麗になるように気をつけなければならない」という声も聞かれ、湖の環境を守ることの大切さに気づく姿も見られます。

また、この環境学習は、子どもたちが学ぶだけでなく、学

習した子どもたちが家に帰って、大人たちにそのことを伝え、そこからコミュニティ全体の意識改善につながっていくことも、大きな役割として期待されています。

実際に、この取組に関わる現地の教員や職員は、この学習を通して、子どもたちが学校でゴミの分別に取り組んだり、船の上での経験を家族に共有したりして、大人たちの意識や習慣にも変化が出てきていることを実感しているといいます。

滋賀とニカラグアの交流

ニカラグア版「うみのこ」がスタートしてからも、滋賀県とニカラグアは様々な形で交流を続けています。

彦根東高校の学生との交流

2023年7月から約9か月間、彦根東高校の土曜講座「稽古館」の中で、生徒たちがニカラグアの関係者等とオンラインで交流し、環境に関する課題研究を行いました。生徒たち自身がどのような取組ができるかを考え、ニカラグアの同年代の学生と一緒に、琵琶湖・マナグア湖のそれぞれでビーチクリーン活動を企画・実施し、その結果を共有しました。滋

賀県とニカラグアの若い世代が交流を深め、身の回りだけでなく世界における環境課題を自分ごととしてとらえるきっかけになったのではないのでしょうか。

彦根東高校 [webサイト](http://www.hikonehg-h.shiga-ec.ed.jp/news/19423.html) →

<http://www.hikonehg-h.shiga-ec.ed.jp/news/19423.html>

絵画コンクールの開催

2023年11月、ニカラグア版「うみのこ」に乗船した子どもたちを対象に、現地で絵画コンクールが実施されました。「私たちのマナグア湖」というテーマで描かれた絵はどれも色鮮やか。このコンクールは、子どもたちに、マナグア湖に関心を持ってもらう・自分とマナグア湖との関係を考えてもらうことがねらいですが、現地の子どもたちにとっては「絵を描く」という経験自体多くはないことから、それ自体が学びの機会となりました。子どもたちの作品は、2024年1月から3月まで県立琵琶湖博物館でも展示されました。



▲絵画コンクール入賞者の皆さん

今後の展望

環境学習に先駆けて、マナグア市では十数年前にゴミ処理場と下水処理場ができ、昔に比べると汚染の状況は少しずつ改善されてきています。実際、マナグア湖の船の上でも、悪臭を感じることはほとんどないとのこと。

とはいえ、場所によっては湖岸に大量のごみが打ち上げられているところも依然として見られ、下水処理場もマナグア市の6割をカバーするにとどまっており、今後も継続した取組が必要な状況に変わりはありません。

BIWAKOタスクフォースにおける当面の目標は、「ニカラグア版『うみのこ』の体験者を増やすこと」。1人でも多くの子どもたちが、この体験をきっかけに環境に対する意識を高め、周りの大人たちにも影響が広がっていくことが期待されています。

世代を超えて、滋賀に暮らす私たちが美しい琵琶湖を守る意識を引き継いできたように、ニカラグアでも、インフラ整



▲オンラインでのレクチャーの様子



▲ミーティングの様子

備に加え、ニカラグア版「うみのこ」をきっかけとした住民の意識や習慣の変化が伴えば、マナグア湖が泳げる湖になる日はきっとそう遠くはないのではないのでしょうか。

新会長就任のごあいさつ

このたび、本年6月の役員改選において会長に就任いたしました櫻田 満でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

当協会では「共感から実践へ」をテーマに掲げ、国際交流・国際理解の推進や多文化共生の地域社会づくりなど、幅広い事業に取り組んでいます。

2023年12月31日現在の滋賀県の外国人人口は、前年より3,208人増加し、105の国・地域より39,366人と過去最高になりました。国籍別ではブラジルがわずかに減少し、ベトナムが9,585人と過去初

公益財団法人滋賀県国際協会 会長 櫻田 満



めて県内最多となりました。また、人々の往来が国内外問わず大変活発なものとなっており、本県を取り巻く国際化は、ますます進展、多様化していくことが見込まれますことから、今後より一層の多文化共生の地域づくりに努めてまいります。引き続き、皆さまの御理解、御支援を賜りますようお願い申し上げます。

News

2024年度びわこ奨学生が決定しました!

授与式開催日 2024年6月26日(水) 会場 ピアザ淡海

2024年度「外国人留学生びわこ奨学金」奨学生10名を決定し、奨学金授与式を開催しました。この奨学金は、県内大学等に在籍し、学業や地域活動に励む留学生に対して支給するものです。奨学生からは「多文化共生の促進に貢献できる人になりたい」「いろいろな交流活動に参加したい」といった抱負が述べられました。奨学生は勉学だけでなく「びわこ奨学生ボランティア」として国際交流や多文化共生の活動に参画します。奨学生のイベント等への協力希望の方は、当協会事務局までお問い合わせください。



報告

滋賀県在住の ウクライナ避難民への 支援について

ロシアによるウクライナ侵略から2年以上となり、現在も戦争の終結が見えない状況で、日本全国にはウクライナからの避難民が2,022人(法務省 2024年5月31日現在)、滋賀県にも14組20人(滋賀県支援対象者数)が暮らしています。

当協会では、滋賀県と外国人県民等支援団体 多文化共生支援センターとの三者で、避難民居住の自治体をはじめ関連団体や身元保証人の方々と連携し、支援を継続しています。引き続き、みなさまからのご支援、ご協力をお願いします。

1 しがウクライナ避難民応援支援金の募集

- 受付期間…2025年3月28日(金)まで
- 募金取集方法…
募金箱の設置(滋賀県庁、ピアザ淡海、滋賀県立文化産業交流会館) 専用口座への振込み
- 募金総額…16,745,187円(6月30日現在)

2 しがウクライナ避難民への支援について

- 【支援内容】日常生活のサポート、各種手続きの補助、生活支援金の支給、言葉のサポート、医療、就労・就学支援、日本語教育支援(子どもの日本語学習を含む)等
- 【支給実績総額】14,926,940円(6月30日現在)
生活支援金、住宅環境整備支援金等

当協会HPで随時報告中です >>> <https://www.s-i-a.or.jp/news/757>

滋賀県の
みなさん
どうぞよろしく!

滋賀県国際課所属 国際交流員紹介

Diego de Sousa (ジエゴ デ ソウザ)さん

2024年4月から滋賀県国際交流員に着任
▶ 出身国・都市 ブラジル・リオデジャネイロ州・リオデジャネイロ市

仕事上の抱負

滋賀県にいるブラジル人、日本人、そして他の国のコミュニティとのかけ橋となるため、少しでも貢献できるように努めていきたいと思っています。また、学校訪問を通じて子どもたちの視野を広げることができたら幸いです。

滋賀(日本)で体験したいこと(仕事以外)

琵琶湖沿いを自転車で走りたいです!また、歴史に興味があるので、お城を巡りたいと思います。そして、人とのつながりを大切にしたいと思っていますので、県内の皆さんと仲良くなれることを楽しみにしています。

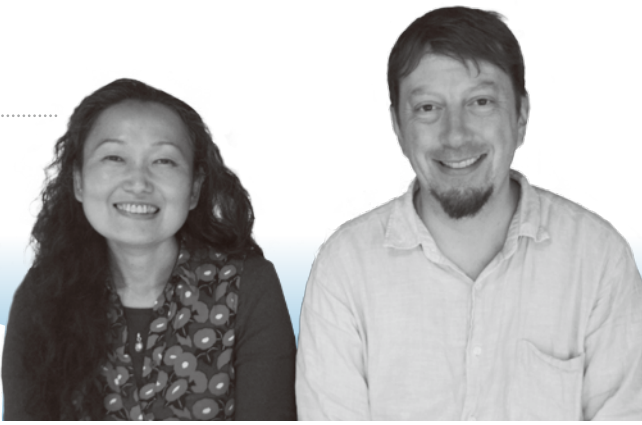
ひとことPR

世界の裏側から来て、この素晴らしい県で重要な仕事を託されたことをありがたく思い、一分たりとも怠らず頑張り続けたいです。一日も早くみなさんのお役に立てれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします!



ムートン セバスティアンさん & 玲奈(レイナ) さん

古民家『ひもろぎ』は本来の自分に気付ける場所。 世界中の人に来てほしい!



■2010年に初めて来日されたということですが、きっかけは何だったのでしょうか?

(セバスティアンさん) 私は旅が趣味で、特にアジアが好きで、休職中にインドやネパールを2か月半ほど旅しました。アジアの中でも日本は遠い国という印象があり、その当時は費用もかかったので、日本を訪れることはないと思っていましたが、その旅で妻となる玲奈に出会ったことが日本に来るきっかけとなりました。

初めは観光で桜の季節に京都を訪れ、その風景に感動しました。一旦、フランスに戻りますが、日本への興味が深まり、ワーキングホリデーのビザを取り、その年の夏頃からは京都の古民家で暮らしながら、フランス語と英語の講師をしていました。京都は古い文化を保ちながら、しかも外国人も多く、アーティストや学生など年齢や国籍も様々な多文化の街で、とても面白いところだと思いました。

■玲奈さんは京都のご出身なのですか?

(玲奈さん) 私自身は埼玉出身ですが、語学力を高めるため、ワーキングホリデーのビザを取り、オーストラリアやドイツなど、様々な国で仕事やボランティアをしていました。京都に来たのは、外国で出会った日本人の友達が関西出身で、その気さくな人柄に圧倒されたと同時に、その人柄に惹かれ、関西で住みたいと思いました。中でも京都は関東に住む私にとっては異国で、日本の文化を味わい、世界中の人と楽しみながら暮らせるといった不思議な魅力のある街でした。

■そんな京都から滋賀に移住されたのはなぜですか?

(セバスティアンさん) 2年間古民家のシェアハウスで暮らしましたが、自宅でも語学教室を開きたいと思い、新たな住まいを探していたところ、大津の三井寺近くの古民家の情報に目が留まりました。素敵な佇まいで一目で気に入り、その場所を「プチフランス大津」として、フランス語と英語の教室を始め、10年間過ごしました。そして、2年前の2022年に現在の野洲に拠点を移しました。語学の教室だけでなく、広く様々なことを企画して活動し

ていくには狭くなってきたからです。築150年の古民家を『ひもろぎ』と名付け、フランス語や英語教室の他、このスペースを活かしたイベントやワークショップ、カフェ、宿泊、尺八道場などを随時計画し、実行しつつあります。

■京都から大津、そして野洲に住居を移され、何か違いや戸惑いはありましたか?

(玲奈さん) 滋賀の人は皆さん親切で、特に野洲での暮らしはとても居心地がいいです。ただ、『ひもろぎ』でのイベントには町内の方にはまだあまり参加していただけていないので、ここで活動していることを認知していただけるような催しを企画していきたいと思っています。セバスティアンは地域のお祭りなどに積極的に参加して、町内会に溶け込もうとしています。

■ところで、セバスティアンさんは尺八の師範をお持ちで尺八道場もされているとのことですが、尺八を吹くきっかけは何だったのですか?

(セバスティアンさん) 私は山に登ることも好きで、大津に来て比良山系の武奈ヶ岳を登り高島の八ツ淵の滝を見に行った時に、たまたま京都の尺八の先生に出会いました。高島駅からバスに乗って八ツ淵の滝に向かったのは私と先生の二人だけで、話が弾んだこともあって、尺八を吹くことに興味を持ち、そこからのスタートです。それまでは楽器を奏でるという趣味は全くありませんでしたが、そもそも私は仏教が好きで禅や瞑想、修験道に興味を持っていたこともあり、「吹禅」(尺八を吹くことをもって禅の修行とすること)と言われる「明暗尺八」に心酔していききました。

■『ひもろぎ』での今後の展望を教えてください。

(セバスティアンさん) 2016年から京都と奈良の公認ガイドとなって外国人の観光ガイドを務めています。今はインバウンドで観光客が多く、観光ガイドの仕事が忙しいのですが、できたら滋賀の観光案内をしたいと思っています。滋賀は大津の日吉大社や近江八幡の長命寺、東近江の太郎坊宮など、魅力のあるところばかりです。京都と違い人があまり訪れな

▲「古代信仰への興味が原点にある私たちは、神様が天からお降りいただくための場所、神籬(ひもろぎ)からこの古民家の家号を『ひもろぎ』と名付けました。自然への畏敬の念を抱く、そんな暮らしをしたいと思っています」とご夫妻。

●プロフィール●

ムートン セバスティアンさん / フランス出身 野洲市在住

フランス語・英会話講師、観光ガイド
2010年に京都を訪れたことがきっかけで日本が好きになり、日本に移住。フランス語と英語の講師を始め、2016年からは京都と奈良の公認ガイドとしても活動。尺八は師範の腕前を持つ。現在は野洲市で築150年の古民家『ひもろぎ』で語学教室『コトノハ』や尺八道場を主催する他、さまざまな催しを妻の玲奈さんと共に企画している。玲奈さんはハーブ研究家のベニシア スタンリー スミスさんの語学スクールの運営や翻訳出版に関わり現在に至る。

*インスタで「himolqi(ひもろぎ)」と検索してください。



▲尺八の「明暗導主会」のメンバーの方が『ひもろぎ』を訪れ、セバスティアンさんと3人で即興で尺八を奏でる。

※「明暗導主会」は全国約170人の禅の尺八の会

のような穴場も魅力で、そうしたところの独自ツアーを考えたいと思っています。

(玲奈さん) 『ひもろぎ』ではすでに、生活クラブ等の企画で、味噌作りのワークショップや震災に遭われた方のリフレッシュツアーの場所として、ここを利用いただいています。ここでは、単に観光的なものではなく、ものごとの神髄を感じてもらえるようなことをしたいと思っています。『ひもろぎ』を訪れた皆さんが本来の自分に気づき、自分自身が大切な存在だと伝えられる場所にしたいんです。日本人だけでなく世界中の人に来てほしいと思っていますので、そんな場所になるような企画をどんどん実現させていきたいですね。

おしえて?世界のこ

テーマ

世界各国の“推し活”を教えてください。

今や世間一般に通じる言葉となった“推し活”。今回は、世界各国の“推し活”について聞いてみました。“推し活”によって、日々の疲れが癒されたり、毎日乗り越える力の源になったりするのには、世界共通かもしれませんね。

■イギリス

ハリー ブロートンさん
(滋賀県国際交流員)

オックスフォード英語辞典に2021年に載った「hallyu(韓流)」。世界に広がる「韓国の波」によって、欧米でも韓国のドラマや音楽などは大人気になってきました。「hallyu」に限らず、「hanbok(韓国の民族衣装)」などの言葉も追加されました。

去年11月、ユン大統領の訪英の際に、バッキンガム宮殿の宴会には韓国のアイドルも参加しました。そして、韓国の食材がイギリスのスーパーに登場しました。このような状況は、イギリス人が韓国に関心を抱いていることを表していると思います。

■ベリーズ

杉中 綾子さん(JICA海外協力隊員)

日本のアニメやキャラクターがベリーズの子供たちに大人気なので、隣国のメキシコで手に入れたというグッズを持った子をよく見かけます。カバンやTシャツ、水筒に貼ったシールなど、様々なところに彼らの“推し”がいる姿は、日本とあまり変わらないかもしれません。私も自分の持つグッズやステッカーを生徒たちに見せると、「このアニメは知っている?」などと嬉しそうに話しかけてくれます。

■ペルー

武部 樹理さん(JICA海外協力隊員)

地方では娯楽施設がほとんどなくサッカーやバレーボール、ダンスや絵を書くことが好きな子どもがほとんどです。ダンスは陽気な音楽が好きなラテンアメリカならではの、パーティーでは必ずといっていいほど、毎回世代を問わずノリノリでダンスをします。また、若者はSNSを見たり、買い物をしたり、ビーチに行く人が多いように思います。私も何度か友人に誘われてビーチへ行ったことがあります。

■中国

西村 文彦さん

(滋賀県誘客経済促進センター(湖南省)所長)

中国の伝統衣装というと、まず旗袍(チャイナドレス)を思い浮かべる方が多いかもしれませんが、中国では近年、若い人たちを中心に「漢服」という衣装が流行しています。これは、唐や明の時代の伝統的な衣装を現代風にアレンジしたもので、ネットなどで3,000円程度と比較的安く購入できることもあり、週末はこの漢服を身にまとい、街歩きをしたり、公園で写真を撮っているところをよく目にします。また、本格的にメイクや着付けをしてくれるサービスもあり、ちょっとした非日常を気軽に楽しむ機会になっています。



■ルワンダ

少徳 すみれさん(JICA海外協力隊員)

地面にマス目を描き、そのマスの中をリズムに合わせて二人でダンスをするように跳んで動くという遊びが、小学生の女の子の間で流行っています。右なのか左なのか後ろに跳ぶのか片足になるのか両足で進むのかなど組み合わせがたくさんあり思っているよりも難しいです。でも子どもたちはリズム感よく楽しそうにマスの中を飛び跳ねます。子どもたちは創造力が豊かで次々にいろいろな遊びを生み出していくので、流行りについていくのが大変です。



■ブラジル

ジエゴ デ ソウザさん
(滋賀県国際交流員)

皆さん、MPB(エミペペー)をご存知でしょうか。MPBは、ボサノヴァ誕生以降、多ジャンル音楽の影響を受けながら進化を遂げたブラジルのポピュラー音楽です。近年注目されている歌手の中に、「Anavitória」(アナヴィトリア)というデュオがあります。毎月、音楽配信サービスで450万人が二人の曲を聴き、ラテングラミー賞を二度も受賞し、まさに大ヒットです。心を癒す歌声とメロディーを是非聴いてみてください!

■ボリビア

中庭 藍さん(JICA海外協力隊員)

今に限らず、ここボリビアで定着した流行になっているのが「日本の車」です。ボリビアの車の約7割は日本から輸入した中古車だそうです。日本で一般的に使われていた車やバス、企業で使用されていた車などが、右ハンドルから左ハンドルへ改造されて使われています。日本車は性能が良いというだけでなく、日本語(漢字)が入っていてカッコイイと人気です。そして、奇跡的にこんな車にも遭遇しました!ボリビアのナンバープレートをつけて、今も地球の裏側で活躍しているなんて本当にすごいですよね。



■アメリカ

松原 勇太さん
(滋賀県ミシガン州経済交流駐在員)

ミシガン州にはデトロイト・ライオンズというアメリカンフットボールのプロチームがあります。今年30年ぶりに地区優勝を果たし、あと一步でスーパーボウル(アメフトのプロリーグの頂上決戦)出場というところまでいったのでその盛り上がりはすごく、バスケの試合にもデトロイト・ライオンズのユニホームを着て応援する人が見られました。来シーズンへの期待もとても高く、ミシガンの皆さんの推し活はさらに盛り上がっていきそうです。

■マーシャル諸島

吉田 夏喜さん(JICA海外協力隊員)

私はマーシャルの伝統工芸品「アミモノ」のアクセサリーにはまっています。島の女性たちが一つ一つ手作業で作ったアクセサリーは、見ているだけでも本当に可愛いです!パンダナスやココナツの葉っぱと貝殻を編んで作られていて、ハンドクラフトのショップでは、実際に作業している様子も見るができます。



ネックレスやピアス、ヘアピンなど様々なアイテムがあり、現地の若者たちの間では、新商品のイヤークフが流行っているそうです。

■ケニア

蒲原 凜々さん(JICA海外協力隊員)

配属先の児童養護施設の子供たちが最近ハマっているのが「ニャムニャム」と呼ばれる草を噛んだり、食べたりすることです。当初、草を食べ出す子どもたちの姿に驚きましたが、私もトライしてみると茎から甘い汁が出てきて美味しく、クセになる味わいでした。同僚に聞くと、ニャムニャムはケニアの子どもがよく食べているものとのこと。ふと私自身の小学生時代を思い返し、通学路に咲いているツツジの蜜を吸っていた記憶が蘇りました。子どもが草木と触れ合う姿は万国共通だと感じた瞬間でした。

■フィジー

金沢 正文さん(JICA海外協力隊員)

火山でできた島国、フィジー。1000m超えの山がたくさんあり、先日、フィジー最高峰の登山に挑戦しました。雨季は終日雨という日も多いのですが、幸いにも好天に恵まれ南国の山登りを満喫しました。とはいえ、赤土の山道は前夜の雨でぬかるみ状態。行きはヨイヨイでしたが、下りではさっさと下る地元ガイドさんを追いかけるわれわれは滑って転げて泥まみれ。童心に帰って楽しみました。

SIA メンバーズ

Members of Shiga Intercultural Association for Globalization

SIAメンバーズ各店より滋賀県国際協会会員の皆さまに会員相互の交流を目指して
会員特典を提供いたしております。特典利用の際は会員証を提示してください。

お店コーナー

神原税理士事務所

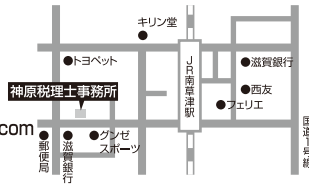
日々の帳簿処理、会計や税金について、できるかぎり、お客様の立場でわかりやすくサポートします。とくに海外勤務や英文経理の経験がある税理士が、日本語が苦手な外国人事業者の確定申告や中小外資法人の会計税務にも対応します。



会員特典 相談料無料(何でも気軽にご相談ください)

住所: 草津市南草津2丁目3-9
コミュニティ南草津ビルⅢ3F-B
(南草津駅西口より徒歩5分)
電話: 077-599-3480
(電話受付可)

URL: <http://www.kambara-office.com>
営業時間: 9:00~17:00
定休日: 土・日・祝



中華料理 オーパスワン



★夏のおすすめコース★

- お1人様 4,000円(税込)
- ◎旬の食材を使ったお料理です
- ◎4名様以上のグループで飲み放題できます(お1人様 1,500円/90分)
- ◎前日までに2名様以上でご予約ください
- ◎夏の定番、冷たい麺も好評!

会員特典 会員証提示でソフトドリンク1杯サービス

住所: 野洲市市三宅2531 アルテールななのい1階
電話&FAX: 077-586-6028
営業時間: ランチ 11:00~14:00
ディナー 17:30~21:30
(ラストオーダー21:00)

JR野洲駅徒歩5分 駐車場完備
定休日: 水曜日と第1・第3木曜日
※定休日は予告なしで変更になる場合がございます。事前にご確認ください。



西洋料理 ロジェ・ソバージュ

西洋料理ロジェ・ソバージュからのお便り。昨年9月より今まで4つのテレビ番組で記念のフルコースを紹介していただきました。オードブルで始まりスープ、魚料理、肉料理、サラダ、デザート、コーヒーまたは紅茶、パン、順次召し上がっていただきます。

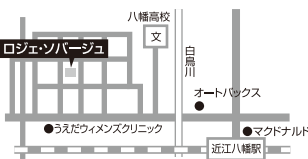
SIA会員様には、お飲み物をおつけして税込1,650円です。皆様のご来店をお待ちしております。



会員特典 グラスワイン or ソフトドリンク or ノンアルコールビールのいずれか、お一人様一杯サービス

他のサービスとの併用はできません。

住所: 近江八幡市堀上町99-12
電話: 0748-36-8123
営業時間: ランチ 11:00~14:00
ディナー 17:00~21:00
定休日: 不定休



Siam Erawan サヤムエラワン



「微笑みの国・タイ王国」を紹介するサヤムエラワンは、シェフのノイさんが作る本物のタイ料理(当店はタイ政府よりタイ・セレクト・シグネチャーの認証を得ています)のご提供や、タイ料理教室(出張可)など各種イベントを開催しています。ランチ・ディナーは夏期のみ営業です。公式ホームページから営業日やイベント内容をご確認いただけますのでご覧ください。(LINE・Facebook・Instagramあります)



会員特典 各種教室料金・飲食代(テイクアウトは除く)5%OFF

住所: 東近江市八日市町11-16
営業時間: ランチ 11:30~ 定休日: 日・月曜日
電話: 0748-22-0422 携帯: 090-1131-9344
URL: <https://www.siamerawan2558.com>



ドイツレストラン ヴュルツブルク German Restaurant WÜRZBURG



夏の人気メニュー「スベアリブ」が今年も登場! 毎年コレを食べにご来店くださるお客様もいらっしゃいます。ビールとの相性も抜群! ぜひ一度ご賞味くださいませ。

会員特典 現金でのお支払いで会計10%OFF
※クレジットカード・その他割引との併用不可

※ご本人含む6名様まで
※会員証のご提示をお願い致します。

住所: 大津市由美浜5番地
電話: 077-526-3500 FAX: 077-526-3539
E-mail: wurzburg@mx.bw.dream.jp
URL: <https://www.wurzburg.jp>
営業時間:
ランチ 11:00~15:30(ラストオーダー 14:30)
ディナー 17:00~21:00(ラストオーダー 20:00)
定休日: 不定休



ミシガン州立大学連合日本センター

〈2024 秋季 英語プログラム受講生募集〉

[開講期間] 2024年10月1日(火)~12月14日(土) 全10回
[教室] ミシガン州立大学連合日本センター(彦根市松原町1435-86)
近江八幡教室(近江八幡市鷹飼町454-4 Nビル)

- [クラス]
- 一般コース: 初級から上級まで5コース(1クラス60分・高校生以上対象)
 - EBC: バイリンガル小中学生クラス

会員特典 受講料5%OFF(ご本人のみ)

※他割引と併用不可
※お申し込み時にSIA会員であることをお申し出ください。

〈子ども英語教室2024も随時募集中〉
(2024年4月2日~2025年3月15日)

住所: 彦根市松原町1435-86
電話: 0749-26-3400 FAX: 0749-24-9356
URL: <https://www.jcmu.net>
E-mail: sifah@mx.bw.dream.jp



各クラスの
詳細はHPを
ご覧ください

SIAメンバーズ



**アプルネの
Online Japanese Class**

しよきゅう、ちゅうきゅう、じょうきゅう。しょうせつ、マンガ、ビジネスにほんごも。げつようび〜もくようび。あさ、ひる、よるのクラスも。ZOOMで。もうしこみはメール、HP、インスタ。



You can learn Kanji, too.

げつようび Monday

にほんごしょくじゅう
**日本語初級
Japanese for beginner**

10:00~11:15 (75m)online

Other Classes

Intermediate, Advanced, Business Japanese, writing, etc.

会員特典 ねんかいひ3,000えん→2,000えん

URL : <https://www.apprenez-langues.com/>
E-mail : apprenezlemonde@gmail.com






地球雑貨アース・ヴィレッジ

東南アジアを中心に店主自らが現地へ赴いて仕入れた品々が所狭しと並ぶ民族雑貨店。その土地ならではの自然素材の特徴を活かした手作り雑貨や伝統的な民族楽器など、味わい深い品物を手に取って、地球に息吹く様々な文化や人々の営みを感じてください。

◀ジャンベ・ディジュリドゥーの取り扱い国内最大級! 初めての方には演奏方法などレクチャーいたします。

会員特典 SIA会員証提示で全商品5%OFF


住所: 〒521-1311 近江八幡市安土町下豊浦5096-31
TEL: 0748-46-2007
URL : <https://www.gaia-link.com/>
営業時間: 9:00~18:30
定休日: 毎週日曜日

※ホームページ内でも商品の購入が可能です。



トラベルコーナー

会員証を提示いただきますと、割引特典がご利用いただけます。
お申込・お問い合わせの際には滋賀県国際協会の会員であることをお申し出ください。



東武トップツアーズ


滋賀支店

いつの時代も、旅には「安全」と「安心」が求められてきました。旅を愛する、旅を求める、すべての人たちと共に、東武トップツアーズは、新しい旅のあり方を追求してまいります。私たちは、旅をあきらめずに提供し続けてまいります。

会員特典

- ・国内パッケージツアー〈FEEL〉 基本旅行代金の5%割引
- ・海外パッケージツアー〈JALPACK〉 基本旅行代金の5%割引

住所: 草津市若竹町7-10 KB21-2階
電話: 050-9001-6304 FAX: 077-565-0112
URL : <https://www.tobutoptours.co.jp/>
営業時間: 9:30~17:30 定休日: 土・日・祝



**琵琶湖汽船
ミシガンクルーズ**



びわ湖の南湖を周遊する、赤いパドルが目印の外輪船。湖国大津の玄関口・大津港の他、事前予約制でのおの浜観光港や柳が崎湖畔公園港にも寄港するので、三井寺や石山寺、比叡山などの観光と組み合わせるとお手軽にびわ湖遊覧を楽しんでいただけます。船内では360度に広がる景色をデッキから望める他、観光案内やショータイムもミシガンならではの楽しみとして充実したクルージングをお過ごしいただけます。

会員特典 ミシガンクルーズ 乗船料10%引(本人含む5名様迄)
※企画商品などは除く・他割引併用不可

※ピアノカまたは、他の船舶が運航する場合がございます。運航ダイヤなど、詳しくはお問い合わせください。

住所: 大津市浜大津5丁目1-1
電話: 077-524-5000 FAX: 077-524-7896
URL : <https://www.biwakokisen.co.jp>
営業時間: 9:00~17:00(予約センター受付時間) 定休日: 無休



SIA会員募集のご案内

当協会の活動に対する理解と幅広い参加をいただくために会員を募集しております。国際交流や多文化共生地域づくりに関心をお持ちの方のご入会をお待ちしております。

- 会員特典**
- 当協会主催イベント参加費の割引
 - SIAメンバーズ各店での利用割引、優待等
 - 当協会情報誌のお届け
 - 県内イベント案内のメルマガ配信
 - 国際情報サロン図書等や国旗の貸出サービスあり

- 会費**
- 学生会員 1口年額 1,000円
 - 個人会員 1口年額 2,000円
 - 団体会員 1口年額 10,000円

- 会員情報**
- [現在の会員数] 2024年6月末日現在
- 個人会員/221人 ● 団体会員/88団体
- [新規入会] 2024年3月1日~6月30日
- 個人/4人 ● 団体/2団体

SIAサイトはこちら



ホームページ



Facebook

ご寄附の御礼

下記の法人様よりご寄附をいただきました。ご厚志に感謝申し上げます。

寄附金は、国際交流や多文化共生の地域づくりの推進など、当協会の事業に活用させていただきます。

有限会社 三王都市開発

100,000円

(敬称略)